

## カリキュラムマップ

研究科・専攻名	人文科学研究科 応用社会学専攻（修士課程）
---------	-----------------------

### 研究科の修了認定・学位授与の方針

甲南大学大学院は、大学院学則第1条に定める、甲南大学の教育精神に基づいて育成された一般的及び専門的教養を基盤として、学術の理論と応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献することを目的としています。人文科学研究科においては、本研究科の教育基本方針のもと、下記の能力・資質を身につけ、社会及び学術の発展・向上に寄与できる人材の育成を教育目標としています。課程の修了にあたっては、人文科学研究科の定める期間在学し、4つの専攻がそれぞれに定める修了必要単位を取得のうえ、論文等の審査及び最終試験に合格した者に学位を授与します。

#### 【修士課程】

- (1) 人文科学の4つの専門領域・分野における高度専門職業人又は自立した研究者として必要な能力を有しています。
- (2) 専門的知識・技能と、人文諸科学を横断する研究を通じて得られた視野の広さを持ち、高い倫理観を備えています。

### 専攻の修了認定・学位授与の方針

甲南大学大学院は、大学院学則第1条に定める、甲南大学の教育精神に基づいて育成された一般的及び専門的教養を基盤として、学術の理論と応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献することを目的としています。

人文科学研究科応用社会学専攻においては、包括的な理論と精緻な資料・文献の分析に基づく研究によって、研究者又は高度専門職業人として必要な研究能力を身につけ、高度な倫理観を備えた人材の育成を教育目標としています。課程の修了にあたっては、本研究科の定める期間在学し、本専攻の定める課程修了に必要な単位を修得のうえ、必要な研究指導を受け、学位論文等の審査及び最終試験に合格した者に修士（社会学）の学位を授与します。

#### 【修士課程】

- (1) 社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学に関して、研究を展開する基礎的能力、また、専門的な業務に従事できる技能を身につけています。
- (2) 専門的な学識と技能の修得によって得られた広い視野と高い倫理観を備えています。
- (3) 専門領域の基礎力並びに社会人としての基礎力の証左となる修士論文等を執筆する能力を有しています。

### 専攻の教育課程編成・実施の方針

人文科学研究科応用社会学専攻では、学位授与の方針に掲げる能力・資質等を修得させるために、必要とする科目を体系的に編成し、講義、演習を適切に開講します。また、学位論文等の作成に対する指導を行います。加えて、修了認定・学位授与の方針と各科目の関係性及び到達目標を示すカリキュラムマップ、カリキュラムの体系性・系統性を示すカリキュラムツリーを提示し、カリキュラムの構造をわかりやすく明示します。

カリキュラムは、到達目標に定める学生の知識・能力の修得状況を検証することにより、組織的かつ定期的に見直し・改善を行います。教育内容、教育方法、評価については以下のように定めます。

#### 【修士課程】

#### 1) 教育内容

社会学、文化人類学、歴史学、地理学、民俗学の各研究領域に関し、高度専門職業人、又は自立した研究者として必要な能力を習得するため、資料分析と文献調査についての基礎的な研究方法を習得できる教育課程に加え、総合的・組織的な研究指導体制のもとで、広い視野に立った学識と高度な倫理観を身に付ける、専門的知識・技能を習得する教育課程を編成し、実施します。

#### 2) 教育方法

- (1) 上記に掲げた教育内容を、授業及び研究指導によって行います。
- (2) 授業は、講義、演習のいずれかにより、又はこれらの併用により実施します。
- (3) 研究指導は、演習や個別指導により実施します。

#### 3) 評価

- (1) 単位の認定については、大学院学則第9条に基づき、筆記試験、口述試験、報告等及び各科目のシラバスに定める方法によって学期末又は学年末に評価します。
- (2) 修士論文及び修士論文に代わる研究成果物の審査並びに最終試験は、専攻の定める審査基準に基づく方法により行い、その結果に基づき可否を判定します。

到達目標		対応する修了認定・学位授与の方針(専攻)の番号
A	先行研究を踏まえた上で、自らの問題意識、着眼点を明らかにすることができる能力	(1)(2)(3)
B	目的に応じた研究調査を企画し、情報収集、分析方法を選定、創意工夫する能力	(1)(3)
C	目的に対して主体的に取り組み多角的に情報、資料を収集する能力	(1)(3)
D	論拠となる資料を明示して適切な分析と独自の考察を展開する能力	(1)(3)
E	研究の成果を、資料を組み合わせ適切な文章で論理的に伝える能力	(1)(3)
F	社会学・人類学・歴史学・地理学・民俗学と隣接する多様な人文科学の教養	(2)
G	個人と学問と社会の結びつきを理解し、社会人・職業人・生活人として活躍できる倫理と行動力	(2)
H	メディアリテラシーや外国語運用能力を高め、グローバルなコミュニケーションをめざすための能力	(1)(2)(3)
I	現代を射程に置いた、過去への多様な知見と、そこにアプローチするスキルや能力	(1)(2)(3)
J	人間を取り巻く空間と、そこに展開される人々の暮らしや文化に対しアプローチするスキルや能力	(1)(2)(3)

授業科目名		単位数	配当年次	到達目標										
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
必修 A	応用社会学演習 I	2	1	○	○	○	○	○		○				
	応用社会学演習 II	2	1	○	○	○	○	○		○				
	応用社会学演習 III	2	1	○	○	○	○	○		○				
	応用社会学演習 IV	2	1	○	○	○	○	○		○				
	特定研究 I	2	1	○						○		○		○
	特定研究 II	2	1	○						○				○
必修 B	史学地理学民俗学演習 I	4	1	○	○	○	○	○		○		○		
	史学地理学民俗学演習 II	4	1	○	○	○	○	○		○		○		
	総合演習 I	2	1	○	○	○	○	○		○		○	○	
	総合演習 II	2	1	○	○	○	○	○		○		○	○	
専門科目 選択	応用社会学特殊講義 I	2	1	○	○	○	○	○		○				
	応用社会学特殊講義 II	2	1	○	○	○	○	○		○				
	家族社会学特殊講義	2	1	○		○		○		○	○	○	○	
	経験社会学特殊講義	2	1	○	○	○	○	○					○	
	表象文化特殊講義	2	1	○	○	○	○	○			○	○		
	方法論研究 I	2	1	○	○	○	○	○		○			○	
	方法論研究 II	2	1	○	○	○	○	○		○			○	
	方法論研究 III	2	1	○	○	○	○	○		○			○	
	方法論研究 IV	2	1	○	○	○	○	○		○			○	
	人類学特殊講義 I	2	1	○						○	○	○	○	
	人類学特殊講義 II	2	1	○						○	○	○	○	
	社会運動特殊講義	2	1	○		○	○	○			○	○		
	地域文化特殊講義	2	1	○		○	○	○	○				○	
	歴史学特殊講義 I	2	1	○				○	○	○			○	
	歴史学特殊講義 II	2	1	○				○	○	○			○	
	歴史学特殊講義 III	2	1	○				○	○	○			○	
	歴史学特殊講義 IV	2	1	○		○	○	○					○	
	歴史学特殊講義 V	2	1	○						○	○		○	
	歴史学特殊講義 VI	2	1	○						○	○		○	
	人文地理学特殊講義 I	2	1	○		○				○				
	人文地理学特殊講義 II	2	1	○		○				○				
	民俗文化特殊講義 I	2	1	○	○	○	○	○	○				○	
	民俗文化特殊講義 II	2	1	○	○	○	○	○	○				○	
	社会史特殊講義 I	2	1	○						○			○	○
社会史特殊講義 II	2	1	○						○			○	○	
専攻横断科目	日本文学の主要問題 a	2	1							○			○	○
	日本文学の主要問題 b	2	1							○			○	○
	日本語学の主要問題 a	2	1							○			○	○
	日本語学の主要問題 b	2	1							○			○	○
	英語学の主要問題 a	2	1							○		○	○	○
	英語学の主要問題 b	2	1							○		○	○	○
	英米文学の主要問題 a	2	1							○		○	○	○
	英米文学の主要問題 b	2	1							○		○	○	○
	英米文化の主要問題 a	2	1							○		○	○	○
	英米文化の主要問題 b	2	1							○		○	○	○
	応用社会学の主要問題 I	2	1	○	○	○	○	○			○			○
	応用社会学の主要問題 II	2	1	○	○	○	○	○			○			○
	歴史学と地理学の主要問題 I	2	1	○				○				○	○	○
	歴史学と地理学の主要問題 II	2	1	○				○				○	○	○

授業科目名		単位数	配当年次	到達目標									
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
専攻横断科目	人間科学思想の主要問題Ⅰ	2	1						○			○	○
	人間科学思想の主要問題Ⅱ	2	1						○			○	○
	人間科学思想の主要問題Ⅲ	2	1						○			○	○
	人間科学思想の主要問題Ⅳ	2	1						○			○	○
	人間科学思想の主要問題Ⅴ	2	1						○			○	○